

**製品名: TGF ベータ 1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM84982**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 44 kDa; Observed MW: 12,25,45-65 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TGF beta 1
別名	TGF beta 1; TGFB; CED; LAP
遺伝子 ID	7040.0
SwissProt ID	P01137
免疫原	KLH に結合した合成ペプチド。

**背景**

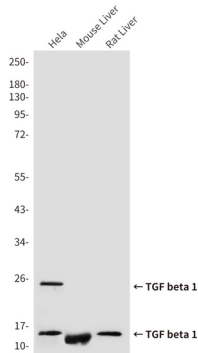
多くの細胞種において増殖、分化、その他の機能を制御する多機能タンパク質です。多くの細胞が TGFB1 を合成し、特異的な受容体

を有しています。TGFβ1は他の多くの成長因子を正負に制御します。骨芽細胞の骨形成を強力に刺激し、分化誘導された骨芽細胞の走化性、増殖、分化を促進するため、骨リモデリングにおいて重要な役割を果たします。

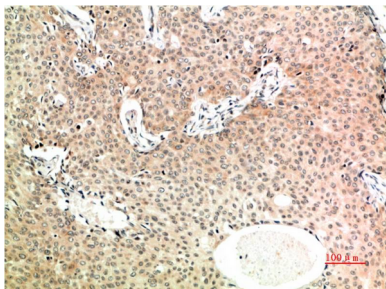
## 研究分野

TGF-βシグナル伝達経路、MAPKシグナル伝達経路

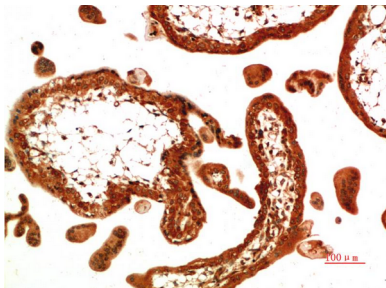
## 画像データ



TGFβ1抗体を使用した、Hela溶解物、マウス肝臓溶解物、ラット肝臓溶解物中のTGFβ1 (8F6) のウエスタンブロット分析。



TGFβ1抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



TGFβ1抗体を用いたパラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。